

2020年11月9日

「重症呼吸不全を呈している COVID-19 患者に対して腹臥位実施後の褥瘡発生についての検討」

1. 研究の対象

重症 COVID-19 で救急病棟に入院していた期間に、呼吸状態が悪化し、腹臥位を実施した患者さん。

2. 研究目的・方法

「目的」

腹臥位療法実施に伴う褥瘡の有無を調査し、予防法を検討する。

「方法」

対象患者さんの皮膚トラブルの有無を確認する。

「研究期間」

倫理審査委員会承認後～2021年3月31日

3. 研究に用いる情報の種類

情報：年齢、性別、身体所見、治療内容、褥瘡の部位、採血結果等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター 高度救命救急センター 救急診療科

研究責任者：看護師 西田一美

電話 06-6692-1201 内線 3111